

IoT ワーキンググループ活動報告のアーカイブ

- 2017 年 10 月

10 月 12 日 18:30～ 会合実施

今年度下期の活動に着いて協議し、以下のように進めることとした。

- ・グローバル WG で検討が始まっている IoT Control Matrix について、日本からの意見を入れていく
- ・脅威シナリオ集について、シナリオの追加に加え、カテゴリー分けや対策ガイダンスとのマッピングなどの充実をはかっていく
- ・その他、必要に応じて各種ガイダンス等の比較研究、他団体との連携などを考えていく

- 2017 年 7 月

主な活動

- ・IoT へのサイバー攻撃仮想ストーリー集
- ・IoT セキュリティセミナーの開催

7 月 25 日中央大学駿河台記念館にて、IoT セキュリティセミナーを開催。申込者 148 名に対し、参加者 96 名。パネリストとして、CCDS から伊藤氏、JNSA から松岡氏、OWASP Japan から岡田氏を招請。CSA ジャパンからは勝見さん、二木がそれぞれ「つながる世界を破綻させないために」及び「IoT へのサイバー攻撃仮想ストーリー集」について紹介セッションを持った。IoT へのサイバー攻撃仮想ストーリー集については、8 月上旬に公開を予定している。

- 2017 年 5 月

主な活動

- ・Future-Proofing The Connected World: 13 Steps to Develop Secure IoT Products の翻訳最終チェック

邦題：「繋がる世界を破綻させないための、セキュアな IoT 製品開発 13 のステップ」

5月24日に第一版を公開

- ・オフライン会合はなし

6月予定

- ・IoTへの脅威シナリオ集の第一版を完成させる予定
- ・下旬にアウトプット紹介をかね、IoTセキュリティセミナーを開催する予定で準備中

- 2017年4月

Future proofing the connected world 翻訳作業、21日会合にて最終レビューを完了。
現在、最終の編集作業を実施しており、連休明け、5月中旬頃に公開可能になる予定。

- 2017年3月

主な活動： Future Proofing The Connected World 翻訳作業。
3月29日までに7回のレビュー会合を実施。あと2回実施予定。現状で約90%がレビュー完了。（あと2回でほぼ完了の予定）最後の手直しを含めて4月中にはリリースしたい。
このリリースに会わせて、WGとして発表の場をかねたセミナーを実施できないか検討中。

- 2017年2月

"Future proofing the connected world" の翻訳レビュー作業。
2/1, 2/2, 2/9, 2/21 にレビューのための会合を実施。現在、70%程度レビュー完了。3月中にはリリースにこぎつけたい。

- 2017年1月

Future Proofing the Connected World の翻訳作業が終了し、現在レビューを行っている。

1月11日、20日、27日にレビュー作業のための会合を実施。引き続き進めて、2月中を目途にレビューを終了させる予定。

今年、グローバルの IoTWG が、IoT におけるクラウド側のガイダンスを作る方向なので、これを以前から提唱してきた日本側として、案の作成段階から関与できないか検討中。

- 2016年11月

1. 主な活動内容

(1) IoT への脅威シナリオ集とりまとめ

IoT システム開発におけるリスク評価のためのツールとして、高度脅威を前提とした脅威シナリオ（ストーリー、原因、推奨される対応策のセット）を作成中。現在8シナリオを検討中。年内に10シナリオ程度を揃えて、第一弾を年明けにリリースする方向。

(2) Future proofing the connected world 翻訳作業

グローバル WG の最新アウトプットである、“Future proofing the connected world: 13 steps for developing secure IoT products” の翻訳作業を WG メンバー他で分担して行っている。12月中に各自の作業を終え、1月のレビューを経て2月頃にリリースする方向で進めている。

(3) ミーティング

11月30日に東洋ビジネスエンジニアリング様会議室にて18:30 – 20:00で開催。

(1)(2)等についてのディスカッションを行った。

2. その他

CCDS からの要請で 12 月 1 日、2 日に那覇で開催された IoT セキュリティウィークの
パネルディスカッションに CSA として二木が登壇した。

- 2016 年 9 月

1. 「IoT への脅威シナリオ」の洗い出しを継続。
2. CSA グローバルの IoT WG より近日リリース予定の Development of
Secure IoT
Products の日本語翻訳を計画中（このドキュメントには、日本サイドからも
レビューを通じて意見を出しています）。
3. ID&IT マネジメントコンファレンス 2016 で、二木が IoT と Identity に
関して講演を実施。

- 2016 年 8 月

1. IoT クラウドサービスへの脅威候補の正式リリース

上記文書に関して、英文部分を APAC リサーチチームの Ekta にレビュー
してもら

い、最終版としてリリースしました。CSA-JC ホームページ上で公開して
います。

2. 次のステップについて

サービスへの脅威分析のためのフレームワークと、脅威分析+リスク評価のための

ガイダンスのドラフトを3月末頃をめどにまとめていく予定です。これらを含め、

Summitで成果発表（+メンバー勧誘）ができればと考えています。

- 2016年7月

(1) 政府パブコメへの意見提出

- 総務省：IoTセキュリティガイドライン 6/14日締め切り
 - NISC：IoTセキュリティのための一般的枠組み（案）6月24日締め切り
- いずれも、WGやCSA自体の取り組みの方向から見た意見を中心に提出。

(2) 会合（6/16）実施 東洋ビジネスエンジニアリング様会議室 18:30 - 20:00

- パブコメ内容の検討
- Cloud Identity Summit 情報共有（二木）
- 脅威シナリオ集の進め方の確認

(3) IoT脅威シナリオ集の作成

6月は進捗無し。来月の会合までに、シナリオのストーリー部分のネタだし。一人最低一つ案を出すことを確認。

トピックス

- 日経BP社 IoTセキュリティ ～インシデントから開発の実際まで～
6月27日出版

第3部【解説編】安全／安心なIoT開発のための指針

3-2 IoTのセキュリティを守る7つの指針（IoT早期導入者のためのセキュリティガイドランス解説）

3-3 IoT システムのリスク評価を考える

計約50ページをWGで共同執筆した。

- 2016年6月

(1) 政府パブコメへの意見提出

- 総務省：IoTセキュリティガイドライン 6/14日締め切り
- NISC：IoTセキュリティのための一般的枠組み（案）6月24日締め切り

いずれも、WGやCSA自体の取り組みの方向からみた意見を中心に提出。

(2) 会合（6/16）実施 東洋ビジネスエンジニアリング様会議室 18:30 - 20:00

- パブコメ内容の検討
- Cloud Identity Summit 情報共有（二木）
- 脅威シナリオ集の進め方の確認

(3) IoT 脅威シナリオ集の作成

6月は進捗無し。来月の会合までに、シナリオのストーリー部分のネタだし。一人最低一つ案を出すことを確認。

トピックス

・日経 BP 社 IoT セキュリティ ～インシデントから開発の実際まで～ 6月27日
出版

第3部【解説編】安全／安心な IoT 開発のための指針

3-2 IoT のセキュリティを守る7つの指針 (IoT 早期導入者のためのセキュリティ
ガイダンス解説)

3-3 IoT システムのリスク評価を考える
計約50ページをWGで共同執筆した。

• 2016年5月

WG 会合 (5 / 12)

「IoT システムのインシデント影響評価に関する考察」について修正版をリリース
日経 BP 「別冊 IoT セキュリティ (仮称)」への寄稿記事2本共同執筆 (6月刊行
予定)

IoT システムへの脅威シナリオ作成、アイデア出し作業中
CSA ジャパン Summit 2016 にて活動紹介

• 2016年4月

主な活動内容

- ・IoT における ID/アクセス管理ガイド翻訳版の公開 (4月4日)
- ・IoT インシデントの影響評価に関する考察の公開 (4月4日)
- ・オフライン会合 (4月14日)
- ・日経 BP 社ムック寄稿記事の共同執筆
IoT 早期導入者のためのセキュリティガイド解説記事
IoT インシデントの影響評価に関する考察解説記事
オンラインにてとりまとめ中。(5月9日締め切り：6月出版予定)

今後の活動

- ・IoT に対する脅威シナリオ集の作成などを予定

• 2016年3月

•

主な活動

・ Identity and Access Management for the Internet of Things - Summary

Guidance 翻訳及びレビュー作業 (4月4日リリース済み)

・ 「IoT インシデントの影響評価に関する考察」 (日本独自のドキュメント) 作成とレビュー作業 (4月4日リリース済み)

会合: 3月15日及び3月29日に実施 (レビュー作業)

次回会合予定 4月14日 *今後の活動について検討する予定

**今後の活動案: IoT への脅威(インシデント)シナリオ集作成
引き続きグローバル文書の翻訳など**

• 2016年1月

1月6日 ミーティング実施

・ 翻訳状況確認

・ グローバルの動向や日本としてのキャッチアップの仕方などについて議論した。

・ 翻訳レビューを次回ミーティングまでに完了させ、次回でファイナライズすることを決定。

・ グローバルのコンテンツを各自調べて、ブログで紹介するなどの活動をする。

・ とりあえず、グローバルに何かインプット、フィードバックできそうな部分は積極的にやってみる。

翻訳はレビュー後の編集、修正作業中。

一般社団法人重要生活機器連携セキュリティ協議会との情報交換

・事務局長の伊藤さんにコンタクトし、今後、情報交換や、グローバル動向の把握などで協力していく方向で一致

・CCDS と CSA ジャパンが相互に連携会員になる方向で調整中

- 2015 年 12 月

11 月 5 日定例ミーティングを開催。

IoT Security Guidance for Early Adapters 翻訳分担作業中。

CSA IoT WG とその周辺の動きをキャッチアップすべく、笹原さんに解説を依頼、12 月例会にて実施予定。

- 2015 年 11 月

11 月 5 日定例ミーティングを開催。

IoT Security Guidance for Early Adapters 翻訳分担作業中。

CSA IoT WG とその周辺の動きをキャッチアップすべく、笹原さんに解説を依頼、12 月例会にて実施予定。

- 2015 年 9 月

9 月 17 日 WG ミーティングを開催 (パズル一番町)

・CSA グローバル IoTWG 現状のキャッチアップ → テレカン等に参加されている笹原さんに一度解説をお願いしたい

・IoT guidance for early adopters の翻訳レビューを今後 WG で行っていく

・ブログをメーリングリストのアーカイブとして使用していく (諸角さんに作業依頼：難航中)

- 2015 年 2 月

1. IoT クラウドサービスへの脅威候補の正式リリース

上記文書に関して、英文部分を APAC リサーチチームの Ekta にレビューしてもらい、最終版としてリリースしました。CSA-JC ホームページ上で公開しています。

2. 次のステップについて

サービスへの脅威分析のためのフレームワークと、脅威分析+リスク評価のためのガイダンスのドラフトを3月末頃をめどにまとめていく予定です。これらを含め、Summit で成果発表（+メンバー勧誘）ができればと考えています。

• 2015 年 1 月

1. Top Threats ファイナライズ

Top Threats 文書についてレビューを終了し、現在、ファイナライズ作業中。日本語版と英語版に分離し、英語版は APAC Research Team にレビューを要請する予定。

2. 脅威分析

分析方法の叩き台を検討中。一度考えた物が複雑化しつつあり、シンプルにする方法を模索中。

3. その他

新年度のガイダンス執筆にむけ、メンバーを再募集して、作業人員を増やす必要あり。
Top Threats と脅威分析をあわせて解説文書を作ることも検討する。

4. 課題

モバイル WG の IoT（デバイス側）イニシアティブに日本として関与したいが、手が回らないでいる。